

当塾の学習モデル(反転学習)

反転学習とは？

従来の学習モデルでは、集団授業が学習のインプットの手段となり宿題をアウトプットのツールとして用いています

当塾で行っている反転学習は、自宅で学習のインプットを行いアウトプットを塾で行います

当塾の生徒の声

- テキストを読むだけだから家で気楽にできた
それをきっかけに家でも学習をするようになった
→定期テストの苦手科目が1か月で50点アップ
- 問題の解説を自分で行うことで、問題に対する理解力を深めることができた
- 人前で話をすることで人見知りの改善やコミュニケーション力アップにもつながった
- 問題を解けるようになったことで、テキストを読むだけでなく問題も解いてみようと思うようになった
そのサイクルが結果的に家で学習するきっかけになった

詳しくは「合格者インタビュー」をご参照ください

だから宿題が出ない

学習の導入のハードルを下げることによる
自発的な学習姿勢、意欲の育み
(アクティブラーニング)

従来の学習モデル(例：学校)

インプット(学校)

アウトプット(自宅)

集団授業、講義

宿題

当塾で行っている反転学習 ～インプット、アウトプットの反転及び多様化～

インプット
(自宅で行うこと)

- テキストの解説を読む
- 単元の動画を視聴
ex)youtube など
- 関連書籍を読む
Etc...

アウトプット
(塾で行うこと)
わからない問題や間違えた問題は
都度講師が解説

- (個々の現状のレベルに応じた)問題を解く
- 生徒自身で問題を作成して講師や他の生徒に出題
→達成度、理解度の確認
- 作成した問題の解説、解答
→表現力、出力、情報処理能力の向上